

カーボンフットプリント理解促進のための消費者向けワークショップ 滋賀会場ご報告

<p>名 称</p>	<p>カーボンフットプリント理解促進のための消費者向けワークショップ 「新しいライフスタイル CO₂を見ながら“お買い物”」</p>	
<p>事業の目的</p>	<p>消費者に暮らしの中でCO₂を減らすために役立つ「カーボンフットプリント」を理解していただくために、わかりやすい講演や DVD の上映、クイズなどを通して楽しみながらカーボンフットプリントについて学んでいただくこと。</p>	
<p>日 時</p>	<p>平成 23 年 10 月 21 日(金)13:30～15:30</p>	
<p>場 所</p>	<p>滋賀県立長浜ドーム セミナー室③</p>	
<p>参 加 者</p>	<p>61 名(内訳:自治体 7 名、環境/消費者等団体 9 名、企業 34 名、個人 11 名)</p>	
<p>ワークショップ プログラム</p>	<p>13:30～13:35 <u>開会のご挨拶</u> 社団法人産業環境管理協会 壁谷武久</p> <p>13:35～13:50 <u>カーボンフットプリント… それは何ですか？(入門編)</u> カーボンフットプリントをわかりやすくまとめた DVD を上映しました。</p> <p>13:50～14:10 <u>カーボンフットプリント… もう少し詳しく知りたいのですが？(初級編)</u> カーボンフットプリントの目的やマークについて 専門家から「ポイント」をわかりやすく説明して いただきました。 社団法人産業環境管理協会 山岸健</p> <p>14:10～14: 50 <u>カーボンフットプリントマークの ついた商品はあるのですか？(実務編)</u> 実際にカーボンフットプリントマークの付いた 商品について、メーカーの方から紹介して いただきました。</p> <p>実務編① シヤチハタ株式会社 伊藤一夫 氏</p> <p>実務編② 井村屋グループ株式会社 戸澤修美 氏</p>	 <p>入門編</p>  <p>初級編</p>  <p>実務編①</p>  <p>実務編②</p>

14: 50～15:15

クイズに挑戦！！

あなたもカーボンフットプリント通になれる！（上級編）

カーボンフットプリントクイズに挑戦し、答え合わせをしながら、理解を深めることができました。
社団法人未踏科学技術協会 水野建樹



上級編

15:15～15:25

新しいライフスタイルとカーボンフットプリント(まとめ)

消費者として、カーボンフットプリントをどのように活用するか、一緒に考えました。
グリーン購入ネットワーク事務局 麴谷和也



展示の様子

15:25～15:30

**アンケート記入
閉会のご挨拶**

司会：グリーン購入ネットワーク事務局 麴谷和也

【参加者の質問、意見等】

OWSに参加した感想

- ・勉強になりました。今後の普及活動がんばって下さい。(40代男性)
- ・大変わかり易かったです。(50代男性)
- ・参考になりました。(40代男性)
- ・良く解りました。次回は企業目線のセミナーに参加したいと思います。(30代女性)
- ・何気なく参加してみたが、効果があった。良い機会をありがとうございました。(30代男性)
- ・入門編というセミナーであって、わかり易く、具体例によってCFPについてより理解を深めることができました。ありがとうございました。クイズの実施によってより記憶され、また違った理解を正すことができました。(20代女性)
- ・今後、知人などにCFPの説明をしようと思う。(50代男性)
- ・よかった。(50代男性)
- ・わかり易い説明ありがとうございました。今後もたくさんしていただいて、CFP参加企業の努力が報われるようしっかりCFPの認知度を高めて欲しいです。(年代・性別無記入)
- ・会場が騒がしく聞こえにくい、集中出来ない。(50代女性)

OCFPまたはCFP制度についての意見

- ・井村屋さんの発表にあった「同業者さんに呼びかけたが、協力を得られなかった」という話が印象的でした。消費者として商品を選ぶことで、事業者の商品を変えていく必要があると感じました。(50代男性)
- ・地道に取り組むことが大事である。(60代以上男性)
- ・企業側のメリットは経営上にもメリットがあるが、消費者側のメリットはCO₂削減の個人個人の取り組み意識の向上となると思うので、多くの人に認知してもらう必要がある。(60代以上男性)
- ・企業の立場と消費者の立場は微妙に異なると考えています。それぞれの立場で考え方や

参加者の感想等

課題を教えてください。 (50代男性)

- CFPの普及には参加している企業のメリットを明確にする必要があるが、その意味でCFPとカーボンオフセットを組み合わせがポイントになると思うが・・・。(50代女性)
- 輸送に関わるCO₂排出量の把握重要性。「ライフサイクル」を通しての環境影響に着目。(60代以上男性)
- CFPの独り歩きが少し怖い。(60代以上男性)
- CFPをもっと分かり易い表現にならないか。ダイエットだとカロリーを消費者は見る、同じように見てもらえる？排出量の信頼性？同じメーカーでつくられた同じ商品でも工場が違えば？買った店によって？全く違う数値が変わるはず。「多い・少ない」の判断となる基準の数値はある？メーカーとしては計算するのが大変では？単純の製品でしか無理では？単価計算と連動して自動更新されなければ現場からは反対されるのでは？(50代男性)

※アンケートは、36名の方にご回答をいただきました。